

ポイントをためて
最大6000円相当の
景品がもらえる

継続参加の人は
最大3000円相当
抽選で5000円分
の景品がもらえる
キャンペーンも!!



2024新規参加者募集

おおの ヘルスウォーキング プログラム

歩くだけでポイントがたまる！健幸になれる！

既に健康づくりを始めている人も、これから始めてみようと思っている人も、日々の生活にウォーキングを取り入れてみませんか。

プログラムに参加すると、歩数や健康イベントへの参加、体組成計測定などに応じてポイントをためることが出来ます。体力をつけたい人やダイエットを成功させたい人、健康診断の結果がちょっと気になっしてきた人には、特にお勧めです。ぜひ、家族や友達を誘って応募してください。

※既に参加している人は、新たに申し込む必要はありません。継続を希望しない場合は、4月19日金までに健康長寿課へ連絡してください

対象 30歳以上の市民

※令和7年3月31日時点で満30歳以上

定員 660人

※申込者多数の場合は抽選

コース A 活動量計コース(活動量計で参加)

コース B アプリコース(スマホで参加。専用アプリが必要)

参加費 A 1000円

B 500円

申込方法 A 電話かオンラインで申し込む
B オンラインで申し込む

1. 電話申し込み

タニタヘルスリンクカスタマーサポート
☎0120・771・015
に電話してください

※受付時間 平日午前9時～午後6時

2. オンライン申し込み

次のQRコードから、専用ホームページにアクセスし、申し込んでください



▲専用ホームページ
(4月1日午前10時受け付け開始)

申込期間 4月1日(日)～5月7日(凶)

その他

- ・参加決定者には、5月下旬に決定通知を送付します
- ・A(活動量計コース)を希望する場合は、プログラムで使用する専用の活動量計を進呈します
- ・活動量計またはアプリのログインに必要なID・パスワードの配布と具体的な取り組み方法についての説明会を開催します。申し込み時には下の日程表を確認し、参加できる日時の番号を伝えてください

説明会日程表

A 活動量計コース

月日	時間	番号
6月13日(日)	午前9時～9時45分	①
	午前11時～11時45分	②
	午後1時30分～2時15分	③
6月14日(金)	午前9時～9時45分	④
	午前11時～11時45分	⑤
	午後1時30分～2時15分	⑥
	午後7時～7時45分	⑦
6月15日(土)	午前9時～9時45分	⑧

B アプリコース

月日	時間	番号
6月13日(日)	午後7時～7時45分	⑨
6月15日(土)	午前11時～11時45分	⑩

- ・会場は全て結とぴあです
- ・申込時にAは第3希望まで、Bは第2希望まで選んで番号を伝えてください



継続参加者
の皆さんへ

紹介ポイントが貰えます

ヘルスウォーキングプログラムを家族や友達に紹介してください。
紹介を受けた人の参加が決定した際に、両者にポイントを付与します。
仲間が増えると、ますます楽しく続けられます。

紹介する人
100ポイント×人数(上限300ポイント)
紹介された人
50ポイント

紹介する人



歩数記録証に記載された自分のID番号を伝える

紹介された人



申込時に紹介者のID番号と名前を伝える
※オンラインは入力

コールセンター



問

健康長寿課 (☎64・4147)



亀山クリーンアップウォークの様子

ポイントで景品ゲット！
6000円分を上限に、市内温浴施設で使える共通入浴回数券またはクオカードと交換します

ステップ③ 令和7年3月

・定期的な体組成計に乗る
・健康イベントに参加する

・活動量計またはスマホを身につけて歩く

ステップ② 7月～令和7年1月

・申し込み、初回説明会に参加する

ステップ①

プログラムの流れ

80歳以上の人は、ボーナスポイントが加算されます。自分のペースで無理なく歩いてフレイルを予防しましょう。

80歳以上の参加者大募集

福祉タクシー利用料金助成を拡充

対象 自動車を運転できない人で次のいずれかの手帳を所持している人

- ・身体障害者手帳の1級または2級
- ・療育手帳のA1またはA2
- ・精神障害者保健福祉手帳の1級または2級

拡充の内容

①乗車券1枚当たりの助成額

拡充前：初乗り運賃 ⇒ 拡充後：500円

※これまでは1回の乗車につき1枚しか乗車券を使えませんでした。4月からは1回の乗車で複数枚を使用できるようになります

②乗車券の発行枚数

拡充前：最大24枚 ⇒ 拡充後：一律60枚

※これまでは申請月から年度末まで1カ月当たり2枚を交付していましたが、拡充後はどの月に申請しても一律60枚を交付します

※有効期限は年度末までです

問 福祉課 (☎64・5142)

高齢者外出支援タクシー利用料金助成を拡充

対象 本市に住民登録がある65歳以上の人で、自動車運転免許を持っていない人(返納した人を含む)

拡充の内容

①乗車券の発行枚数

拡充前：500円券6枚 ⇒ 拡充後：500円券24枚

②乗車券利用枚数

拡充前：1回の乗車で500円券1枚利用 ⇒ 拡充後：1回の乗車で複数枚利用可能

③利用可能なタクシー会社

拡充前：市内事業者 ⇒ 拡充後：県内事業者

※市外のタクシー会社を利用する場合は、あらかじめタクシー会社に問い合わせてください

申請方法 保険証やマイナンバーカードなどの本人確認書類を持参し健康長寿課(結とぴあ1階②番窓口)で申し込む

問 健康長寿課 (☎65・7333)

令和7年4月採用 大野市職員を募集

令和7年4月に採用予定の、市職員の採用候補者試験(前期日程)を行います。

■申込受付

4月10日(水)～5月7日(火)

■試験日時

1次試験 6月2日(日)午前9時～

2次試験 7月13日(土)～14日(日)の間

■申込方法

4月10日(水)以降に、県電子申請サービスから申し込んでください

■その他

詳しくはホームページで募集要項を確認してください



▲申し込みはこちら
(県電子申請サービス)



▲募集要項はこちら

☎ 総務課 (64・4820)
消防署総務課 (64・4897)

試験区分 (大卒程度)	採用人数	年齢要件	業務内容	資格など
事務 (うち障がい者対象)	8人程度 (1人程度)	平成6年4月2日～ 平成15年4月1日生	一般行政事務	必要なし
技術(土木)	2人程度	平成元年4月2日～ 平成15年4月1日生	土木に関する専門的業務 および一般行政事務	
司書	1人程度	平成6年4月2日～ 平成15年4月1日生	図書館の司書としての業務 および一般行政事務	司書の資格を取得している人または令和7年3月31日までに取得見込みの人
保健師	1人程度	平成元年4月2日～ 平成15年4月1日生	保健師としての専門的業務 および一般行政事務	保健師の資格を取得している人または令和7年3月31日までに取得見込みの人
消防	2人程度	平成6年4月2日～ 平成15年4月1日生	消防業務	身体の要件を満たす人※

※視力、聴力などの要件があります。募集要項で確認してください

大野市使用料等見直し検討委員会の委員を募集

受益者負担の公平性と将来にわたる良質な行政サービス維持のため、本市の公共サービスにおける使用料や手数料などについて、見直しを検討する委員を募集します。

募集人数 2人

対象 市内在住の18歳以上の人で市が設置する他の審議会などの委員でない人

任期 令和6年度

会議日程 5月から10月までの間に3回程度(午後7時から会議を予定しています)

謝礼 5000円/回(予定)

応募方法 任意の様式に氏名、生年月日、住所、職業、

電話番号と、応募動機について100字以内で記載し、総務課(市役所2階④番窓口)に持参か郵送、電子メールで提出

応募締切 4月22日(日)当日消印有効

その他 応募者多数の場合には選考の上決定します

☎ 総務課 (64・4820)

〒912-8666(住所は書かなくても届く)

電子メール soumu@city.fukui-ono.lg.jp

大野市こども家庭センターを開設します

4月1日から、結とびあ1階(こども支援課内)に「大野市こども家庭センター」を開設します。

こども家庭センターでは、健康長寿課が行っていた妊産婦や乳幼児への支援と、こども支援課が行っていた児童虐待への対応などを一体化し、妊娠期から子育て期にわたって、全ての家庭に寄り添いながら支援を行います。

こども家庭センターイメージ



少し助けてほしいな…
誰かに話を聞いてほしい
こんな風に思うの私だけ？

相談

相談

これまでの相談先

健康長寿課

妊娠や出産、子育てに関する相談・支援

こども支援課

児童虐待やさまざまな困難を抱える子どもや家庭に関する相談・支援

相談先統合
一体化

令和6年4月から

こども家庭センター
(こども支援課内)

すぐサポートにつながる



保健師などの専門職が相談・支援

産後ケアでリフレッシュ

支援内容

①妊娠期から子育て期の相談

不妊治療に関することや妊娠中の生活のこと、子どもの発育・発達で気になることなど、何でも相談してください。保健師や栄養士などの専門職が相談に応じます。

※妊娠届出時の面談と母子健康手帳の交付は、こども家庭センターで行います

②妊娠・出産・育児に関する情報提供

妊婦健診や里帰り出産、産前産後に利用できるサービスなど、気軽にお尋ねください。また、子育て期に利用できる制度やサービス、通いの場、相談事業を紹介します。

☎ こども家庭センター (こども支援課内) ☎64・5533

③サポートプランの作成

家庭の状況に合わせてサポートプランの作成を行います。妊娠期から子育て期の各段階で適切なサポートができるよう、話を聴きながらプランを作成します。

④子育ての問題に関する相談

妊娠や出産、子育て、園・学校生活、家庭内での困りごとや不安に感じていることなど、1人で悩まず、どんなことでも相談してください。ゆっくりと話を伺います。



専門職に育児の相談しませんか

これまで月に2回開催していた育児相談会の相談日を増やしました。

子どもの育ちのことや離乳食のことなど、気になることについて専門職(保健師・管理栄養士・保育士など)が相談に応じます。地域子育て支援センター(結とびあ1階)に遊びに来るついでに、気軽にご相談ください。

日時 毎週㊗～㊗(祝日を除く)午前9時～午後4時

場所 地域子育て支援センター(結とびあ内)

相談方法 地域子育て支援センターで直接お話し、電話、メール、Zoom

※Zoomでの相談を希望する人は相談日を案内しますので、市公式LINEメニューの「子育て相談」から気軽に申し込みしてください

☎ こども家庭センター (こども支援課内) ☎64・5533



▲LINEの友だち登録はこちら

相談は予約がおすすめです

日程

30分/回	母乳相談		育児・離乳食相談
	毎月第2㊗	毎月第4㊗	
午前9時30分～	—	○	平日の午前9時～午後4時
午前10時～	○	○	
午前10時30分～	○	○	
午前11時～	○	—	
定員	3人	3人	

場所 地域子育て支援センター(結とびあ内)

申込方法 電話か市公式LINEメニューの「子育て相談」から申し込む

※母乳相談は予約制です



第60回越前大野名水マラソン

■野口みずきさんランニング教室

第60回越前大野名水マラソンのゲストランナー野口みずきさんによるランニング教室を開催します。
ランニングを楽しむためのストレッチや基本練習を学びます。

- 日時 5月25日(土)午後2時～3時30分
- 場所 エキサイト広場
- 講師 アテネ五輪金メダリスト 野口みずきさん
- 対象 小学5年生以上の市民
- 定員 50人(抽選)
- 参加料 無料
- 持ち物 内履き、タオル、飲み物
- 服装 運動できる服装
- 申込方法 エキサイト広場やB&G海洋センターにある参加申込書に必要事項を記入して提出または専用フォームから申し込む
- 申込締切 4月30日(日)
- その他 ランニング教室は自由に観覧できます
- ☎ スポーツ推進課 (☎65・5592)



ゲストランナー
野口みずきさん

三重県出身。アテネ五輪金メダリスト(2004年)、前日本記録保持者(2時間19分12秒/2005年)。現在は、岩谷産業陸上競技部のアドバイザーを務める傍ら、マラソン、駅伝の解説者として活躍中

申し込みはこちら▶



■大会運営ボランティア募集

- 日時 5月26日(日)午前6時30分～正午ごろ
- ※業務内容によって集合時間と終了時間は異なります
- 内容 手荷物預かり、走路員、スタート誘導・ゴール誘導、給水ポイント運営、会場案内
- 対象 中学生以上
- 申込方法 エキサイト広場にある申込書に必要事項を記入し、持参か郵送、ファクス、電子メールで提出または専用フォームから申し込む
- 申込締切 4月16日(日)
- その他 協力いただいた人には大会オリジナルタオルを進呈します
- ※ランナーとして出走する人にはタオルは進呈しません
- ☎ スポーツ推進課 (☎65・5592 FAX66・6308)
〒912-0044 桜塚町601(エキサイト広場内)
電子メール sports@city.fukui-ono.lg.jp



大会オリジナルタオルを進呈



▲詳しくはこちら

COCONOアートプレイス企画展

1枚の絵を手に —私の小コレクター運動はここから始まった—

本市在住のコレクターが生涯にわたって集めた作品の中から、収集のきっかけとなった作品やあいおう贅嘔の大作など貴重な作品の数々を展示します。

期間 4月20日(土)～6月23日(日)

場所 COCONOアートプレイス

観覧料 300円、中学生以下無料

☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)



タイトル：21世紀への接近

作家名：贅嘔

制作年：1979

技法：シルクスクリーン

大野化石調査隊新規隊員募集 ～入隊希望者向け説明会を開催～

市内の化石調査を進める「大野化石調査隊」の新規隊員を募集します。調査活動は冬季を除き月1回実施し、化石発掘調査などを行います。入隊希望者対象の説明会を開催するので、気軽に参加してください。

日時 4月20日(土)午前11時～正午

場所 くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ

講師 市主任学芸員

対象 小学4年生以上

定員 20人(先着)

申込方法 住所、氏名、連絡先を添えて電話かファクス、電子メールで申し込む

申込締切 4月19日(金)午後5時

☎ 生涯学習・文化財保護課

(☎65・5590 FAX66・2885)

電子メール shobun@city.fukui-ono.lg.jp



LINE大野市公式アカウント 友だち募集中

LINE大野市公式アカウントでは、講座イベント情報、ごみ収集のお知らせなど暮らしに役立つ情報はもちろん、災害などの緊急情報を発信しています。ぜひ友だち登録をお願いします。

市では、YouTubeやInstagram、Facebookでも情報発信しています。こちらもぜひチェックしてください。

☎ 秘書広報室 (☎64・4825)



▲LINEの友だち登録はこちら



▲市のSNSの一覧はこちら



イベント・催し

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、気軽に立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆結のカフェ

日時 4月14日(日)午前9時30分～正午
場所 大野きらめき

内容 認知症サポーター養成講座

講師 認知症キャラバン・メイト

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込方法 電話で申し込む

申込締切 4月12日(金)

その他 講座後に介護や認知症についての個別相談ができます

☎ 県民せいきょう大野きらめき (66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 4月19日(金)午後1時～3時
場所 和が家(送迎可) ☎ 69・1108

に連絡してください)

内容 おいしい・簡単・可愛いお菓子作りparty

講師 松田えりさん

定員 10人(先着)

参加料 100円

申込方法 電話で申し込む

申込締切 4月18日(日)

☎ 和が家 (69・1108)

◆やわらぎカフェ

日時 4月28日(日)午後1時30分～3時
45分

場所 大野和光園

内容 楽しく会話、交流しましょう

講師 大野和光園職員

参加料 100円

☎ 大野和光園 (66・6660)

能登地震復興支援民謡ライブ 宴

日時 4月20日(日)午後1時開演

場所 結とびあ

参加料 無料

☎ 民謡会 結人 岩田さん (090・5176・6789)

（市制70周年記念事業）

春の宵 第15回トレモロコンサート

日時 4月27日(日)午後6時30分開演

場所 結とびあ

出演 ゲスト 寺田望さん、安形宏行さん ▼ 司会 岡田健志さん ▼ 指導 勝木陽子さん

定員 100人

参加料 4000円(食事、飲み物付き)

☎ トレモロ 脇本さん (090・2834・2691)

お知らせ

民俗資料館の開館日が変わります

民俗資料館では、4月1日から毎週日と祝日の翌日を休館します。日が祝

日の場合は開館し、翌日を休館します。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (65・5590)

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 4月28日(日)、29日(月)昭和の日午前

8時30分～正午、午後1時～4時30分

※少量のごみはごみステーションへ出してください

場所 ビュークリーンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (66・6690)

大野市国際交流協会が移転しました

新住所 美川町3-11

その他 電話番号は変更ありません

☎ 大野市国際交流協会 (65・8304)

大野家内労働協会が移転しました

内職の相談は、電話やLINE、面談で受け付けます。

新住所 美川町3-11

その他 電話番号とLINEは変更ありません

☎ 大野家内労働協会 内職相談所 (65・6845)



▲LINEの友だち登録はこちら

募集

大野市空手道選手権大会 出場者募集

日時 6月16日(日)午前10時～

場所 エキサイト広場

参加料 1000円(連盟費500円含む)

申込方法 電話で申し込む

申込締切 5月6日(日)振替休日

☎ 市空手道連盟 久保さん (090・1318・3408)

広告

4月6日~15日は春の交通安全県民運動

みんなで交通ルールを守り、安全で安心なまちをつくりましょう。

歩行者の皆さんは…

- ・道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう
- ・信号のない横断歩道を渡るときは、手を上げて横断する意思表示をし、止まってくれた運転者に会釈、安全確認をして渡りましょう
- ・夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色の服や反射材を着用しましょう



運転者の皆さんは…

- ・歩行者が横断歩道を渡ろうとしているときは、必ず一旦停止しましょう
- ・夕暮れ時は車のライトを早めに点灯しましょう
- ・酒気を帯びた状態での運転は絶対にやめましょう
- ・二輪車を運転する際は、事故時の被害軽減のため、ヘルメットやプロテクターなどを着用しましょう
- ・運転に不安を感じたら、免許の返納や「夜間は運転しない」「近所だけ」など自分で時間や場所を限定して安全運転を続ける限定運転について考えてみましょう



☎ 市民生活・統計課 (☎64・4831)

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	受付期間	選定方法	問い合わせ先
高齢者向け 賃貸住宅 (60歳以上)	コーポ花山 (牛ヶ原)	随時	先着	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん (明倫町)			
特定優良 賃貸住宅	東二番町家住宅 (元町)			交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)
	西二番町家住宅 (明倫町)			

※1 家賃は収入に応じて変動します

※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

告 告

子育てまつしん



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(午前10～午後6)

【定休日】10日(水)・24日(水)・Vio定休日

☎66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪ハンドメイド～「クラフトテープで小物入れを作ろう!」※要予約・限定6組
日時：14日(木)午前10～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
参加料：500円(材料費)

参加料：100円

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
※要予約。母子手帳をご持参ください
日時：23日(水)午前10～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
※今月のお話「子育て学」座談会

♪食育～ぼたもち作り※要予約・限定6組
日時：18日(水)午前10:30～正午
場所：ちっく・たっく(Vio内)
持ち物：三角巾、マスク、エプロン、飲み物

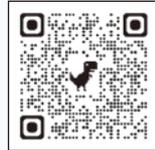
子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

平日のほか毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週(木)～(金)午前9～正午(ランチルームは午後0:30まで使用できます。おやつや昼食を持参してお越しください) 午後1:30～4

6日(土)と20日(土)午前9～正午

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

《主な行事》(参加料無料)

【ママとベビーのふれあいヨガ】9日(木)午前11～11:30 講師：ヨガ講師 飛石めぐみさん※要予約

【2か月児ちゃん集まれ】11日(水)午前9:15～10:15

【えいごであそぼう! エッグハントをしよう!】

15日(木)午前10:30～※要予約

【誕生会】18日(水)午前11～11:30 対象：4月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約

【はさみでちょきちょき】22日(水)こいのぼりを作

ろう①午前9～②午前10～③午前11～④午後2～(各時間7人程度)※要予約

【5か月児ちゃん集まれ】25日(水)午前9:15～10:10

*行事がない日の毎週(木)・(金)は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ」をご覧ください

☆育児相談に専門職(保健師・管理栄養士・助産師・保育士など)が応じます

日時：毎週(木)～(金)午前9～午後5

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

※Zoomでの相談もできま

す。助産師、栄養士は予約制の相談日を設けています



▲予約は市公式LINEから

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市のホームページからも見られます

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約

日時：16日(月)午前9:30~11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約

いとよ保育園 毎週(月)金午前10~11

いとよこ広場 今月はありません

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約

いなやまこども園 毎週(火)金午前10~11

なないろ広場 今月はありません

いなほこども園 毎週(月)金午前10~11

なないろ広場 8日(月)午前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談

大野幼稚園 毎週(火)金午前9:30~11:30

きらきらClub 16日(月)、18日(火)、23日(日)、25日(火)、30日(月)午前9:30~11:30

※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談

開成こども園 毎週(月)金午前9:30~11

にこにこ広場 今月はありません

上庄こども園 毎週(火)金午前9:30~11

ころころ広場 18日(火)午前9:30~11※こいのぼりを作ろう

亀山こども園 毎週(月)金午前10~11

かめさん広場 24日(火)午前10~11※好きな遊び、子育て相談

篠座こども園 毎週(月)金午前10~11

子育て広場 12日(金)午前10~11※戶外遊び

誓念寺こども園 毎週(月)金午前9:30~11

なかよし広場 6日(日)、18日(火)午前9:30~11

誓念寺中野こども園 毎週(火)日午前9:30~11

なかよし広場 未就園児専用の部屋を作りました。月~金の午前9~11まで毎日利用できます。予約はいりません



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを学ぶことができます。

日時 毎月第1~第4(日)(年間36回)午前9時30分~11時30分※5月11日からスタート

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 午前9~午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回：希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター

(結とぴあ内 ☎65・8535)

相談の申し込みはこちら▶



▲詳しくはこちら



考えませんか？空き家のこと

空き家相談会

空き家の利活用や相続、契約などの悩みや不安に、宅地建物取引士や補助金制度の担当者が応じます。今ある家が空き家にならないように、空き家になった建物は再び活用されていくように、専門家に相談してみませんか。

日程 5月1日(金)、2日(土)

時間 午前9時～正午、午後1時～4時45分

場所 市役所市民ホールまたはオンライン

相談内容(例) ・空き家の利活用

- ・住宅のリフォームと耐震診断、住宅診断
- ・空き家情報バンク制度の利用と登録
- ・不動産の相続と契約
- ・市の助成制度に関すること

対象 市内にある空き家の所有者、管理者、土地所有者、今後市内に空き家を所有することが見込まれる人

参加料 無料

申込方法 防災防犯課(市役所2階②番窓口)またはホームページにある申込用紙に必要事項を記入し、

持参か郵送、ファクス、電子メール、専用フォームで申し込む

申込期間 4月8日(金)～26日(金)

※希望時間枠には限りがあります。希望に沿えない場合がありますのであらかじめご了承ください



▲申し込みはこちら

その他 相談当日は、建物の外

観写真や図面、登記簿、賃貸借契約書、相続関係説明図などの参考資料を持参してください

☎ 防災防犯課 (☎64・4800 FAX66・7708)

〒912-8666(住所は書かなくても届く)

電子メール bosai@city.fukui-ono.lg.jp

令和6年度

働く人にやさしい企業・子育て世代にやさしい企業を募集

市では、市内企業の働きやすい職場環境づくりを推進するため、働き方改革に取り組む企業を「働く人にやさしい企業」、子育てと仕事の両立を支援する企業を「子育て世代にやさしい企業」として認定しています。

新たに「働く人にやさしい企業」「子育て世代にやさしい企業」となる企業を募集します。認定を取得して、会社の取り組みを広く発信しましょう。

申請方法 次の書類をそろえて産業政策課(市役所1階②番窓口)に提出

- ・認定申請書
- ・取組事業報告書
- ・取り組みが確認できる書類(就業規則、チラシ、一般事業主行動計画の写しなど)

その他 ・申請は随時受け付けています

- ・詳しくはホームページを確認してください



▲働く人にやさしい企業
ホームページ



▲子育て世代にやさしい企業
ホームページ



大野市認定
働き方改革推進企業



取り組み事例

働く人にやさしい企業 現在30社

- ・アニバーサリー休暇制度を導入
- ・会議を縮小・削減し、所定外労働時間を削減

子育て世代にやさしい企業 現在27社

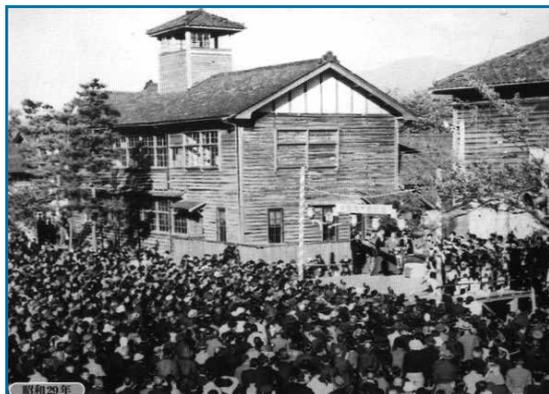
- ・仕事と子育てが両立できるよう、時差出勤や短時間勤務を導入
- ・配偶者の出産時に特別休暇を付与し、男性の子育て目的の休暇取得を促進

認定のメリット

- ・認定企業の取り組み内容を市ホームページや広報紙などで市内外に広く周知
- ・認定マークを使用して、自社の取り組みが市に認定されたことをPR
- ・「大野市U・Iターン移住就職等支援金(全国型)」の加算金支給対象企業としてPR

☎ 産業政策課 (☎64・4816)

ふるさと大野今昔物語



「市制70年のあゆみ」

市制記念祝賀会：昭和29年撮影

70年前の1954年(昭和29年)7月1日、大野町・下庄町・乾側村・小山村・上庄村・富田村・阪谷村・五箇村の2町6村が合併し、大野市が誕生しました。庁舎前に多くの市民が集まっています。

(提供：大野市)



大野公民館町づくり運動 五番日曜広場

：昭和46年撮影

昭和45年、大野公民館が「県民指標実践モデル公民館」に指定されました。

翌年には、五番通りで日曜広場が開催され、多くの子どもたちが着ぐるみの周りに集まっています。

(提供：大野公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) 65・5590

みんなの図書館

新着図書

『ノンフィクション』

学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話(ちいさな美術館の学芸員)
▼2024年版 間違いだらけのクルマ選び(島下泰久)▼旅の彼方(若菜晃子)▼カレーライスの丸かじり(東海林さだお)▼ヤバい統計(スタージ)▼国立国際医療研究センター病院の腎機能を守るおいしい食事大全科(高野秀樹)▼エッシャー不思議のヒミツ▼注文に時間がかかるカフェ(大平一枝)▼マッチングアプリの心理学(ワインズバーグ)▼ポテトチップスと日本人(稲田豊史)▼トースターで作れる! 簡単にくらく日々ごはん&おやつ(松尾美香)▼ぼくたちは、なぜこれを選ぶのか(ミニマリストじぶ)▼小学校6年分の算数▼世界の食はどうなるか(スヌーク)▼接続詞のコツ(前田安正)▼置かれた場所であげたい(潮井エムコ)

『フィクション』

幽霊健診日(赤川次郎)▼ホットプレートと震度四(井上荒野)▼異変街道 上・下(松本清張)▼博士はオカルトを信じない(東川篤哉)▼キスに煙(織守きよつや)▼あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。(汐見

夏衛)▼犬は知っている(大倉崇裕)

▼きらん風月(永井紗耶子)▼刑事王子(似鳥鶏)▼冬に子供が生まれる(佐藤正午)▼のち更に咲く(澤田瞳子)▼推理の時間です▼まぼろしを織る(ほしおさなえ)▼わたしは異国で死ぬ(ピックハート)▼化学の授業をはじめます。(ガルマス)

『児童書ノンフィクション』

捨てられる魚たち(榎木春幸)▼人類の夢をかなえた飛行機の本(ヒサクニヒコ)▼わくわく工作部①②③(かんばこうじ)▼くらべて発見タネの「いのち」1▼あしの多い虫図鑑(小野展嗣)▼世界農業遺産▼わかる読める! 難読漢字大図鑑

『児童書フィクション』

アインシュタインをすくえ! (フランツ)▼図書館のぬいぐるみかします(ロード)▼ハミングベアのくる村①(アップルゲイト)▼パパがしげみになった日(レーウエン)

【絵本】白い牛をおいかけ(ハルパリン)▼ヴァインセントさんのしごと(西村敏雄)▼ブルブルブブブー(にこまりこ)▼おやすみなさいリトルブルー(ジョセフ)▼海辺の村のパン屋(ホワイト)▼りんごりらっば(あべけんじ)▼5ふんだけちようだい(マーフィー)

ぐるーぷ登場



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎ 64・4825

まちづくりを通して越美北線を盛り上げる

ETSUMI



まちづくりを通して越美北線を盛り上げる会(通称ETSUMI)は、越前大野駅周辺のぎわいを創出しようと、まちづくりに取り組んでいる団体です。

会の結成は令和5年5月。令和4年度に「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」が開催したワーキンググループに参加した中村凜さんと山田彩楓さんが「せっかく集まったのに1年間で活動を終わらせるのもつたいない」「越美北線に興味を持つ人を増やしたい」との思いから他の参加者らに声を掛け会を結成しました。県内の四つの大学でもメンバーを募集し、現在は10代から50代の7人が、駅の一室で活動しています。

市外出身で会に参加した矢橋さんは「まちづくりに興味があつて会の活動に参加しました。それまで越美北線に乗ったことはありませんでしたが、活動を通して越美北線や大野に興味を持つようになりました」とメンバーに加わった理由や活動を通しての気持ちの変化を話してくれました。

昨年の8月からは、越前大野

駅を20分の1に縮尺した立体模型と、越前大野駅周辺のまちなかを200分の1に縮尺した立体模型を制作。メンバーの山口さんは「駅の近くで活動できていたのですぐに実物を確認できて、模型作りが順調に進んだ」と話し、3月に模型が完成しました。

4月22日からは、越前大野駅に完成した模型を設置し、駅周辺にあつたらいいなと思う設備やスペースなどの意見を手のひらサイズの旗に書き込んでもらいます。山田さんは「駅周辺を盛り上げ、大野に人が来るきっかけになれば」と期待を膨らませていました。

「今後は、越美北線以外のまちづくり活動にも広く携わっていきたい」とメンバーの皆さん。これからの活動が楽しみです。

【メンバー募集中】

ETSUMIでは、マイペースに和気あいあいと一緒にまちづくりに取り組む仲間を募集しています。興味のある人はインスタグラムから連絡してください。



広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
☎ 64・4825



谷口 敏子さん(若杉町・72歳)

谷口さんは、平成3年に手話通訳のボランティアを始め、30年以上にわたり活動を続けています。市内では唯一、手話通訳者の資格を持っており、昨年11月には長年の功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。一昨年には、手話サークル「名水」のメンバーとしても厚生労働大臣表彰を受賞しています。そんな谷口さんに、手話通訳を始めたきっかけや受賞の感想などを聞きました。

一手話通訳を始めたきっかけは

夫の姉がろう者と知り、結婚を機に手話を始めました。当時住んでいた県外のまちで手話を学び始め、平成2年に夫のふるさとである大野市に来てからも手話講座を受講していました。その後、障がいがある人のイベントでお手伝いしたことをきっかけに、手話通訳などのボランティアを始めました。

一手話通訳としての技術を向上させるためにどのような努力をしてきましたか

手話通訳者の資格を取るために、3カ月間、毎週土・日に県の社会福祉センターへ勉強に通いました。手話を学べるテレビ番組を見たり、実際にろう者の人と会って教えてもらったりして、手話の技術を学びました。

手話は時代とともに表現が変わるので、一生勉強が必要だと思います。これが手話の面白さの一つで、手話から離れられない理由の一つでもあります。



厚生労働大臣表彰を受賞

手話通訳でろう者の生活を支援

一これまでどのような活動をしてきましたか
ろう者が病院を受診する際に通訳したり、福井国体や20歳のつどいなどの式典で手話通訳をしたりしています。他にも、市内の学校での体験学習や手話通訳講習会の講師としても活動しています。

一手話通訳をすることで感じるやりがいや喜びは何ですか

ろう者が頼ってくれて、自分の手話が通じた時にやりがいを感じます。手話の体験学習で会った子どもたちが、まちなかで出会った時に声を掛けてくれるのがうれしいです。

一受賞の感想を聞かせてください

地道にボランティアを続けてきただけなので、まさか自分がもらえるなんて夢にも思っていませんでした。一昨年は団体で、昨年は個人で大臣表彰のような大きな賞を受賞できて光栄です。ボランティアを30年以上続けられたのは、家族の理解や支えがあったからこそなので、家族の協力を感謝しています。

一今後の抱負を教えてください

体が元気なうちは、これまでどおりボランティアを続けていきたいです。

市内のろう者がさまざまなイベントに参加しやすいように、一人でも多く手話通訳ボランティアが増え、市内のイベントは市内の手話奉仕員が協力できるように働きかけていきたいです。

広 告

上庄・尚徳・和泉 3 中学で最後の卒業式

3月8日、市内の各中学校で卒業式が行われました。学校再編に伴い閉校となる上庄、尚徳、和泉の3中学校では、思い出が詰まった校舎での最後の卒業式となり、絆を育んだ仲間や教職員、支えてくれた家族や地域の人たちと新しい門出をお祝いしました。

歴代の卒業生が築いてきた伝統は、新開成中学校と新陽明中学校に受け継がれ、新たな仲間と共にさらに紡いでいきます。



和泉中学校



上庄中学校



尚徳中学校



和泉中学校



上庄中学校



尚徳中学校



越前大野城 より華やかに

3月16日、越前大野城館内の観覧エリアの装飾が完成し、北陸新幹線県内開業に合わせて特別開館が始まりました。

2階から3階へと上がる階段には、黒色の背景にウサギやまみり、花の模様などが描かれ、階段脇の華やかなタペストリーが、さらに城内を彩っています。

他にも、大野ゆかりの金森家、土井家の家紋などが描かれたのぼり旗や越前大野城に関する年表パネルなどが新たに設置されています。さまざまな装飾でより魅力的になった越前大野城に、ぜひお越しください。



話題のひろば



◀「おおの遺産」一覧はこちら

次世代に伝えたい伝統文化 「おおの遺産」新たに2件追加

2月15日、学びの里「めいりん」で結の故郷伝統文化「おおの遺産」認証書交付式が開催され、中荒井町一丁目区の「鉛筆供養」と阿難祖領家区・阿難祖地頭方区の「阿難祖八坂神社の祭礼」の行事2件が新たに認証されました。

「鉛筆供養」は、地区の左義長に合わせ、使い古した鉛筆を供養することで子どもの学力向上などを祈願する行事です。「阿難祖八坂神社の祭礼」は、毎年7月15日に行われる阿難祖領家区・阿難祖地頭方区の境に建つ八坂神社の祭礼で、両区が1年交代で準備をしています。今回の認証で「おおの遺産」は全25件となりました。

ご寄付・寄贈ありがとうございます



2月15日、株式会社クリーンリースから、企業版ふるさと納税として100万円の寄付が寄せられました。寄付金は、移住定住促進に向けた情報発信や移住希望者からの相談対応などに活用します。



2月27日、横町編集部代表の三浦紋人さんから、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用して制作した絵本40冊が寄贈されました。いただいた絵本は市内小学校や保育所などに配布し活用します。

は 17品の映える食べ歩きグルメ完成

2月26日、城下町を散策しながら楽しめる食べ歩きグルメ「越前おおのワンハンドグルメ」の完成お披露目会が開催されました。

市内の菓子店や飲食店など12事業者が、大野の魅力がぎゅっと詰まったグルメ17品を完成させ、北陸新幹線県内開業日の3月16日から各店舗で商品を販売しています。商品の詳細はホームページをご覧ください。

詳しくはこちら▶



プラスチック資源 令和6年4月1日 分別回収スタート

私、その他紙類
紙袋さん

私も、その他紙類
ティッシュの箱さん

私も、その他紙類
トイレットペーパーの芯さん

私はその他紙類じゃないの。
防水加工してあるから
可燃ごみのな。

紙コップさん

そこで問題。
私たち
折り紙の中に
その他紙類では
ない紙があります。
だーれだ??

折り紙さん

※ 資源物として回収

折り紙でも、
金属が箔押ししてあるものは
可燃ごみに捨てましょう。

大野市はごみが多い?!

1人1日当たり ごみ排出量【g/人・日】	令和2年	令和3年
大野市	952g	941g
福井県	901g	888g
全国	865g	855g

全国と比べると
86gも
差がある!

何をするとごみが減るの?

●紙ごみを分別する!

大野市で回収された可燃ごみの中にはリサイクルできる紙がたくさん入っています。名刺サイズのような小さな紙も古紙類に分別しましょう。

●ペットボトルのキャップとラベルを剥がして中を水洗いする!

ペットボトルの日に回収しているペットボトルでも、分別されてないとリサイクルできず燃やしてしまいます。

●生ごみの水分を減らす!

大野市の可燃ごみの約40%が生ごみ、生ごみの約60%が水分です。ぎゅっとひと絞りで絞るだけで軽くなります。

●草ごみの水分を減らす!

大野市は特に草ごみが多いです。土をしっかりと落とし、天日干しして出しましょう。

【お願い】春から夏にかけて草刈りを行う時期は用水や川に刈草が流れます。用水や川にできる限り刈草を流さないようご協力をお願いします。

こんなごみはどうする?疑問に思ったらこちらをチェック▶



市民のうごき

令和6年3月1日現在(前月比)

世帯数	1万1639世帯 (-12世帯)
人口	3万328人 (-82人)
〈男〉	1万4509人 (-39人)
〈女〉	1万5819人 (-43人)

◆2月中の内訳

転入	46人	出生	11人
転出	79人	死亡	60人

今月のスナップ



越美北線 ディノスター号

編集後記

3月16日に北陸新幹線金沢・敦賀間が開業し、越美北線のダイヤ改正と臨時列車の運行が始まりました。

新たな移動の選択肢が広がる中、越前大野駅へ取材に行くこと、越美北線の車内は活気にあふれ、たくさんのお客様たちが和泉方面へと向かって行きました。越美北線は、人と地域を結ぶ大切な足として、なくてはならないものだとして改めて実感しました。



今年の冬は雪が少なく、大野に住む私たちには有り難く感じられたが、一月には能登半島地震という大災害が起きた。

被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、復興に向けて少しでも自分ができることをしていきたいと思う▼さて、今、私たち人間の活動により、地球の環境が激変している。自分の子どもの頃と比べても、早過ぎる春の訪れ、極端な夏の暑さ、繰り返して襲ってくる台風、降る時と降らない時で極端に違う降雪量など、以前とは全く違う気候に戸惑うことがある▼こうした変化に大きな影響を受けているのは、気が遠くなるような長い時間をかけて環境に適応しながら生きてきた動物や植物たちだ。全く違う環境に追われて生息域を狭くし、今では絶滅の危機に直面しているものもある▼地球の歴史は四十六億年。その中で、人間が文明を築き、自然環境を変えるまでになつてしまったのはごくごく最近のことだ。新参者でありながら、我が物顔で資源を浪費している私たちの生活を見直さなければ、気付かないうちに大切なものを失っていくかもしれない。せめて必要のない電気の使用を控え、プラスチックを丁寧に分別し、地球に優しい生活を心掛けたい。

(K・K子)